

## 豊川市中央図書館業務作業委託プロポーザル提案書 提出者選定基準

本業務委託に係るプロポーザル提案書提出者の選定について、選出する提案者数及び選定基準を次のとおり定める。

### 1 選出する提案者数

(1) 選出数 概ね5者

(2) 理由

本業務委託は、予定する価格が3,000万円を超えるため、豊川市プロポーザル方式実施要綱の別表第3の基準によれば10者を選定すべきであるが、本市図書館と同規模以上の公立図書館における当該業務の実績を有する者は全国的に見ても少なく、また、本プロポーザルではプレゼンテーション審査に相当の時間を要することから、審査事務の効率性確保のため選出数を概ね5者とする。

### 2 提案書提出者の選定基準

評価項目	評価の視点	指標	配点
1 経営規模	経営規模は妥当であるか	資本金	15
2 経営状況	経営状況は安定しているか	自己資本比率	15
3 業務遂行力	業務実施体制は妥当か	・保有する司書の数 ・本業務に割り当て予定の人員数	20
4 事業継続性	受託期間中、安定した業務運営を継続可能であるか	・災害時BCPの策定状況 ・疫病発生時BCPの策定状況 ・不祥事発生時BCPの策定状況	15
5 業務実績	図書館業務作業の実績は十分か	実績数	10
6 情報保護	個人情報保護を始めとする情報セキュリティへの対策は十分か	・プライバシーマーク ・ISMS ・その他の情報セキュリティ関連認証	15
7 倫理観	社会的な貢献はどうか	・ISOの取得状況 ・CSRの取組状況	10
合計			100